

教科名		国語			対象 学年	3 年	週時間	4時間	観点別評価		
使用教科書		「国語 3」（光村図書） 「中学書写」（教育出版）			教科 担当	1 組：末安 光理、田口 瑞徳 2 組：末安 光理、田口 瑞徳 3 組：末安 光理、田口 瑞徳 4 組：末安 光理、末延 昭二			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		「ステップ別常用漢字」（浜島書店） 「解いて覚える中学生の文法」（とうほう） 「新中学問題集 発展編」（教育開発出版） 「新・国語の便覧」（正進社） 「3 年間の総まとめ問題集」（新学社） 「スマートレーニング国語 3 年」（五ツ木書房） 「中学 思考の基礎力 漢字・語句・文法」（受験研究社） 「ウィンタートレーニング国語 3 年」（五ツ木書房） 「Key&point 古文単語」（いいずな書店）									
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準		評 価 方 法				
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	1 深まる学びへ	世界はうつくしいと （読む）	2	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【態】進んで語感を磨き、友達を考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。	学習プリント		●	●	●	
						授業ノート			●	●	
						漢字テスト		●	●	●	
			握手（読む）	6	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。 【態】粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	学習プリント		●	●	●	
						授業ノート			●	●	
			学びて時に之を習ふー 「論語」から（読む）	5	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見をもち、今までの学習を生かして朗読したり考え方を伝え合ったりしようとしている。	学習プリント		●	●	●	
						授業ノート			●	●	
			「聞く」評価しながら聞く（聞く）	1	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 【態】聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。	単元テスト			●		
			情報整理のレッスン 情報の信頼性	2	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。	授業ノート			●	●	
			文章の種類を選んで書く こう 修学旅行記を編集する（書く）	3	【知・技】文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【態】進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。	学習プリント		●	●	●	
						作文			●	●	
			熟語の読み方	2	【知・技】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	学習プリント		●	●	●	
		1 学期中間考査		1							
		2 視野を広げて	作られた「物語」を超えて（読む）	5	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【態】進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。	学習プリント		●	●	●	
						授業ノート			●	●	
						漢字テスト		●			
			思考のレッスン 具体化・抽象化	4	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【態】具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。	学習プリント		●	●	●	
						授業ノート			●	●	
			説得力のある構成を考えよう（話す聞く）	4	【知・技】情報の信頼性の確認法を理解し使っている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 【態】相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。	スピーチ原稿		●	●	●	
						スピーチ			●	●	
						リアクションペーパー			●	●	
		情報社会を生きる	実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう	4	【知・技】情報の信頼性の確認法を理解し使用する。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 【態】積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。	グループ活動用紙		●	●	●	
						発表原稿			●	●	
						リアクションペーパー			●	●	
		3 言葉とともに	俳句の可能性 俳句を味わう（読む）	3	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。 「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【態】進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。	授業ノート			●	●	
						俳句作品		●	●		
						漢字テスト		●			
		読書生活を豊かに	読書を楽しむ 「私の一冊」を探しに行こう	4	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【態】進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。	活動報告書		●	●	●	
						スピーチ内容			●	●	
漢字テスト						●					
	書写	5	【知・技】平仮名の字源や筆遣いを意識し、開所や業者に調和する仮名の筆遣いに気を付けて、字形を整えて書こうとしている。 【態】平仮名の筆遣いや筆脈、配列に関する自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。	作品		●		●			
1 学期期末考査		1									

		学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	4 状況の中で	挨拶―原爆の写真に寄せて（読む）	3	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思・判・表】「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。 「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。	学習プリント	●	●	●		
						授業ノート提出		●	●		
						定期考査	●	●			
			故郷（読む）	6	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						リアクションペーパー		●	●		
						漢字テスト	●				
			聞き上手になろう（話す・聞く）	2	【知・技】敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 【態】粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						リアクションペーパー		●	●		
						漢字テスト	●				
			〔推敲〕論理の展開を整える（書く）	2	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【態】積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。学習の見通しをもって批評文を書くようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						批評文提出		●	●		
						定期考査	●	●			
			漢字の造語力	2	【知・技】第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 【態】学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	学習プリント	●	●	●		
		5 自らの考えを	人工知能との未来/人間と人工知能と創造性（読む）	4	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						漢字テスト	●				
						定期考査	●	●			
			多角的に分析して書く 説得力のある批評文を書く（書く）	4	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している 「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるよう工夫している。 【態】粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書くようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						批評文提出		●	●		
		2学期中間考査			1						
		5 自らの考えを	合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く（話す・聞く）	5	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。【態】積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						批評文提出		●	●		
						定期考査	●	●			
			初恋（読む）	2	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 【思・判・表】「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。 【態】進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。	リアクションペーパー		●	●		
						グループ活動用紙	●	●	●		
		6 いにしえの心を受け継ぐ	和歌の世界 古今和歌集 仮名序	2	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 【態】進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						定期考査	●	●			
			君待つと一万葉・古今・新古今（読む）	3	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 【思・判・表】「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。 【態】進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書くようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						鑑賞文提出		●	●		
						単元テスト	●				
			夏草―「おくのほそ道」から（読む）	5	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の考えを持っている。 【態】人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						定期考査	●	●			
						単元テスト 漢字テスト	●				
		7 価値を生み出す	誰かの代わりに（読む）	4	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						定期考査	●	●			
						漢字テスト	●				
			情報を読み取って文章を書く グラフを基に小論文を書く（書く）	2	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 【態】論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書くようとしている。	学習プリント	●	●	●		
						小論文	●	●	●		
			書写 2	4	【知・技】平仮名の字源や筆遣いを意識し、開所や業者に調和する仮名の筆遣いに気を付けて、字形を整えて書こうとしている。 【態】平仮名の筆遣いや筆脈、配列に関する自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。	作品	●		●		
		2学期期末考査			1						

主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】
	3 学 期 （ 9 週 ）	8 未来へ向かって	温かいスープ（読む）	4	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。	学習プリント	●	●	●
						定期考査		●	●
						漢字テスト	●		
			私を束ねないで	3	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思・判・表】「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。	学習プリント	●	●	●
						定期考査		●	●
						漢字テスト	●		
			三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする（話す・聞く・書く）	8	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 【書くこと】において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【態】粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。	冊子提出	●	●	●
						発表原稿	●	●	●
						漢字テスト	●		
		振り返り	学習を振り返ろう	6	【知・技】敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【話すこと・聞くこと】において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 【話すこと・聞くこと】において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 【書くこと】において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【態】粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組むようとしている。	学習プリント	●	●	●
						リアクションペーパー		●	●
						漢字テスト 聞き取りテスト	●		
		高校生活に向けて	高校生活に向けて	14	【知・技】口語文法や古典の知識など、高校進学後にも必要となる知識・技能を適切に身につけ、使用している。 【思・判・表】「読むこと」において、今までに学んだ論理的文章読解の際の取り組み方を駆使し、実際に内容を理解している。 【書くこと】において、自分の意見や立場、論説をわかりやすく伝えられるように表現を工夫している。 【態】粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組むことで進級へ前向きな気持ちで臨んでいる。	学習プリント	●	●	●
						リアクションペーパー		●	●
学年末考査			1						

教科名		社 会				対象 学年	3 年	週時間	4. 5時間	観点別評価			
使用教科書		「中学歴史 日本と世界」(山川出版社) 「中学社会 公民 とともに生きる」(教育出版)				教科 担当	1 組：森川 真幸 2 組：向後 和 3 組：幸田 記 4 組：幸田 記			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「学ぶ考える歴史」(浜島書店) 「歴史の学習 2・3」(浜島書店) 「新しい公民」(浜島書店) 「公民の学習」(浜島書店)											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	二つの世界大戦と日本	第一次世界大戦と日本 国際協調の崩壊 第二次世界大戦と日本	22	第一次世界大戦が一般民衆を巻き込む総力戦になったことを理解する。また、我が国がどのように第一次世界大戦に関与したのか理解する。 第一次世界大戦を通じて、女性の社会参画が進んだことを文章で表現することができる。 ロシア革命はどのようにして起こったのか説明できる。また、なぜロシアで社会主義革命が起きたのかを理解する。 我が国は、なぜ第二次世界大戦に参戦することに至ったのか、多面的・多角的に歴史的背景を考察し、表現することができる。 我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。			ワークシート、プリント		●	●	●	
								課題、発表		●	●	●	
								1 学期中間考查		●	●		
		現代の日本と世界	戦後の日本と国際社会 新たな時代の日本と世界	6	我が国の第二次世界大戦後の歴史とそれにかかわる世界の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 東西冷戦が激化する中で、我が国がどのように国際社会に復帰し、西側陣営に組み込まれたのかを理解する。 平和でだれもが暮らしやすい社会をつくっていくために、今までの歴史学習を通して、解決すべき問題を取り上げ、その具体的な解決策を表現することができる。			ワークシート、プリント		●	●	●	
								課題、発表		●	●	●	
								1 学期中間考查		●	●		
		1 学期中間考查			1								
		現代の日本と世界	戦後の日本と国際社会 新たな時代の日本と世界	23	我が国の第二次世界大戦後の歴史とそれにかかわる世界の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 東西冷戦が激化する中で、我が国がどのように国際社会に復帰し、西側陣営に組み込まれたのかを理解する。 平和でだれもが暮らしやすい社会をつくっていくために、今までの歴史学習を通して、解決すべき問題を取り上げ、その具体的な解決策を表現することができる。			ワークシート、プリント		●	●	●	
								課題、発表		●	●	●	
								1 学期期末考查		●	●		
		私たちの暮らしと現代社会	私たちが生きる現代社会 現代につながる伝統と文化 私たちがつくるこれかれの社会	6	私たちが生きている現代社会とは、どのような社会なのか、問いを立て考察することができる。その際、「対立と合意」「効率と公正」といった視点で物事を深く考え表現することができる。 グローバル化と日本、進化する人工知能、進む少子高齢化社会について、さまざまな人と議論しながら、考えを深化することができる。 高度経済成長以降の社会的事象に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、課題を追究し考察した過程や結果を図表化したり報告書にまとめたり、発表や討論などを行ったりしている。 社会の変容や特色をとらえるために比較という方法があることを理解し、現代の我が国の発展過程、国際化の進展のあらましについて理解するとともに、現代社会の特色に気づき、その知識を身につけている。			ワークシート、プリント		●	●	●	
								課題		●	●	●	
								1 学期期末考查					
		1 学期期末考查			1								
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 (1 3 週)	私たちの暮らしと現代社会	私たちが生きる現代社会 現代につながる伝統と文化 私たちがつくるこれかれの社会	20	私たちが生きている現代社会とは、どのような社会なのか、問いを立て考察することができる。その際、「対立と合意」「効率と公正」といった視点で物事を深く考え表現することができる。 グローバル化と日本、進化する人工知能、進む少子高齢化社会について、さまざまな人と議論しながら、考えを深化することができる。 高度経済成長以降の社会的事象に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、課題を追究し考察した過程や結果を図表化したり報告書にまとめたり、発表や討論などを行ったりしている。 社会の変容や特色をとらえるために比較という方法があることを理解し、現代の我が国の発展過程、国際化の進展のあらましについて理解するとともに、現代社会の特色に気づき、その知識を身につけている。			ワークシート、プリント		●	●	●	
								課題		●	●	●	
								2 学期中間考查		●	●		
		2 学期中間考查			1								
		個人を尊重する日本国憲法	日本国憲法の成り立ちと国民主権 憲法が保障する基本的人権 私たちと平和主義	20	人権という考え方はどのようにして生まれ、どのように広がっていったのか表現することができる。 憲法が作られる背景には、国民の権利を保障すること、政治の仕組みを定め、国家権力の濫用を防ぐことであることを理解する。 なぜ、個人を尊重することが大切にされるようになったのか、考えを深め議論できる。 差別のない社会をつくるためには、どうしたらよいか、考え、行動に移すことができる。 人間らしい生活とは、どのような生活か、議論を深め、自身の考えを表現することができる。 社会の変化によって、どのような新しい人権が登場しているか、理解できる。			ワークシート、プリント		●	●	●	
								課題		●	●	●	
								2 学期期末考查		●	●		
		私たちの暮らしと民主政治	民主政治と日本の政治 三権分立のしくみと私たちの政治参加 地方自治と住民の参加	17	日本国憲法に基づいて行われている我が国の政治は、どのような仕組みと働きをしているのか、考察し、表現することができる。 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などのに着目して、日本の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的、多角的に考察し、主権者として法や政治の在り方について様々な立場から公正に判断している。 日本国憲法や民主政治に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 個人の尊重についての考え方を基本的人権を中心に深め、民主的な社会生活を営むためには法に基づく政治や重要であることや、法や民主主義の意義について理解し、その知識を身につけている。			ワークシート、プリント		●	●	●	
								課題		●	●	●	
								2 学期期末考查		●	●		
		2 学期期末考查			1								

	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 (9 週)	私たちの暮らしと 経済	消費社会と経済活動 企業の生産のしくみ と労働 市場のしくみとはた らき 金融のしくみと財政 の役割	14	家計は経済活動の中で、どのような働きをしているか表現できる。 経済を支える新用途は、いったいどのようなものか議論し、理解を深めて いる。 私たちの暮らしと流通のしくみが、どのように関わっているか理解でき る。 企業にはどのような種類や違いがあるのか理解できる。 働く人の権利は、どのように保障されているのか理解している。 環境を守りながら暮らしていくためには、どのような経済活動が必要なの か理解し、その知識を活用し社会に還元しようとしている。 これからの我が国の社会を考えたとき、どのような個人のあり方が大切に なるか、理解し表現することができる。	ワークシート、プリント	●	●	●
						課題	●	●	●
						学年末考査	●	●	
		安心して暮らせる 社会	暮らしを支える社会 保障 これかれの日本経済 の課題	13	私たちが安心して暮らしていくために必要なことは、どのようなことなの か、異なる他者と議論しながら内容を深めることができる。 社会のなかでお互いに助け合う仕組みは、なぜ必要なのか表現できる。 助け合いの仕組みである社会保障制度の仕組みについて理解することがで きる。 現在の超高齢・人口減少社会は、社会保障制度にどのように影響を与えて いるか考察し、表現できる。 誰もが暮らしやすい豊かな社会をつくるために、私たちはどうしたらよい か、議論し、表現できる。 経済のグローバル化は、我が国の社会にどのように影響を与えているのか 理解できる。 これからの我が国の経済を考えたとき、どのような考え方やあり方が大切 になるのか、理解し、表現できる。	ワークシート、プリント	●	●	●
						課題	●	●	●
						学年末考査	●	●	
		国際社会に生きる 私たち	国際社会の平和を目 ざして 国際社会が抱える課 題と私たち	11	国際社会の諸問題に対する関心を高め、課題を意欲的に追究し、世界平和 を確立するための熱意と協力の態度が育つとともに、これからのよりよい 社会を国際社会の諸問題から課題を見出し、世界平和の実現と人類の福祉 の増大について、多面的 多角的に考察し、これからのよりよい社会の在 り方について、様々な観点や立場から公正に判断している。 国際社会の諸問題に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切 に選択して活用するとともに、課題を追究し考察した過程や結果を図表化 したり報告書にまとめたり、発表や討論などを行ったりしている。 世界平和の実現と人類の福祉の増大にかかわって、国家間の相互の主権の 尊重と協力、日本国憲法の平和主義について理解を深めるとともによりよ い社会を築いていくために解決すべき課題について理解し、その知識を身 につけている。	ワークシート、プリント	●	●	●
						課題	●	●	●
						学年末考査	●	●	
		私たちが未来の社会を築く	持続可能な未来の社会を築く	1	持続可能な未来を創るためには、私たちに必要なことはどのようなことなの か、理解し、異なる他者と議論しながら、表現することができる。 対話を通じて、お互いの共通点や相違点を理解し、その中でまた新たな視 点を発見したり、自分自身の考えを見直し、意見を深めることができる。	ワークシート、プリント	●	●	●
						課題	●	●	●
						学年末考査	●	●	
		学年末考査		1					

教科名		数 学				対象 学年	3 年	週時間	4. 5時間	観点別評価			
使用教科書		「中学数学 3」（教育出版）				教科 担当	1 組：野沢 大成、近内 崇志 2 組：野沢 大成、近内 崇志 3 組：近内 崇志、白樫 知樹 4 組：浮葉 翔、入江 康隆			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「新課程 体系数学2 代数編」（数研出版） 「新課程 体系数学2 幾何編」（数研出版） 「新課程 体系問題集数学2 代数編発展」（数研出版） 「新課程 体系問題集数学2 幾何編発展」（数研出版） 「数学Ⅰ」（数研出版） 「サクシード数学Ⅰ＋A」（数研出版）											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ 関数 $y=ax^2$ のグラフ	7	関数 $y=ax^2$ のよさを実感して粘り強く考え、関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見出し、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題、レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の値の変化	7	関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見出し、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 変化の割合を求めることができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題、レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		円	外心と垂心	5	外心と垂心の性質を理解している。 外心と垂心の定理を根拠立てて説明・証明することができる。 外心の性質を使って角度を求めることができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題・レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		円	円周角	8	円周角と中心角の関係を見出すことができる。 円周角の定理を使って角の大きさを求めることができる。 円周角の定理を利用して、三角形の合同や相似を証明することができる。 円周角の定理の逆を理解している。 円周角の定理の逆を利用して、4点が1つの円周上にあることを証明することができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題・レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		1 学期中間考査				1							
		関数 $y=ax^2$	関数 $y=ax^2$ の利用 いろいろな関数	10	関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 不連続なグラフを読み取ったり、自らかくことができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題・レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		第3学年まとめ	中学内容の総復習	5	中学の内容の総復習をしようとしている。 既習事項を活用して問題を解くことができる。 高校入試問題に取り組み学び残しがないかを確認する。 円滑に高校の学習内容に取り組むことができるような基礎・基本を定着させる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題・レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		円	円に内接する四角形 円の接線	5	円に内接する四角形の性質を理解している。 円に内接する四角形の性質を使って角の大きさを求めることができる。 円の接線の性質を理解している。 円の接線の性質を使って直角を見つけることができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題・レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		円	接線と弦のつくる角 方べきの定理	5	接弦定理を利用し、角の大きさを求めることができる。 方べきの定理を理解して、利用することができる。 方べきの定理の逆を利用して、4点が1つの円周上にあることを証明することができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題・レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		円	2つの円	5	2つの円の位置関係について考察することができる。 2つの円の位置と共通接戦の本数の関係について理解している。 方べきの定理を利用して、交わる2つの円の関係性を証明することができる。 第3章で学習した内容を活用することができる。			単元確認テスト		●	●	●	
								課題・レポート			●	●	
								定期考査		●	●	●	
		1 学期期末考査				1							

	学期	単 元	学 習 内 容	配 当 時 間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	数と式	式の計算 実数	12	展開・因数分解を行うことができる。 絶対値の性質を理解することができる。 根号を含む式の計算ができる。 基本対称式を用いて、対称式を表すことができる。 2重根号をはずすことができる。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート		●	●	
						定期考査	●	●	●	
		データの活用	データ分析講座Ⅲと関連した内容 【富士未来学と連携】	5	推測統計の考え方、二項分布や正規分布などの代表的な確率分布を理解し、母集団の性質を確率的に推測することができる。 仮説検定の考え方を使って、基本的な仮説検定を行うことができる。 仮説検定を行う際に、電子計算機やコンピュータなどを利用することができる。 簡単な場合について母集団の傾向を推定し判断することができる。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート		●	●	
						定期考査	●	●	●	
		三平方の定理	三平方の定理	6	三平方の定理の成り立ちについて考察することができる。 三平方の定理を利用して、図形の辺の長さや面積を求めることができる。 三平方の定理の逆について理解することができる。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート		●	●	
						定期考査	●	●	●	
		三平方の定理	三平方の定理と平面図形	5	三平方の定理を活用して、平面図形の問題を解くことができる。 特別な直角三角形の辺の長さの比を理解している。 円や座標平面上の問題にも三平方の定理を活用することができる。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート		●	●	
						定期考査	●	●	●	
		2学期中間考査			1					
		2次関数	2次関数とそのグラフ 2次関数の最大・最小 区間や軸に定数を含む 最大・最小	14	2次関数のグラフを書くことができる。 2次関数の最大・最小を定義域に合わせて求めることができる。 区間や軸に定数を含む最大・最小を求めることができる。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート		●	●	
						定期考査	●	●	●	
三平方の定理	三平方の定理と空間図形	8	三平方の定理を活用して、直方体などの対角線を求めることができる。 三平方の定理を活用して、空間図形の面積や体積を求めることができる。 立体の2点を結ぶ線の最短距離を求めることができる。 三平方の定理を活用して、立体の応用問題を解くことができる。	単元確認テスト	●	●	●			
				課題・レポート		●	●			
				定期考査	●	●	●			
第3学年まとめ	中学内容の総復習	7	中学の内容の総復習をしようとしている。 既習事項を活用して問題を解くことができる。 高校入試問題に取り組み学び残しがないかを確認する。 円滑に高校の学習内容に取り組むことができるような基礎・基本を定着させる。	単元確認テスト	●	●	●			
				課題・レポート		●	●			
				定期考査	●	●	●			
2学期期末考査			1							
	学期	単 元	学 習 内 容	配 当 時 間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	2次関数	2次関数の決定	10	2次方程式の解と2次関数のグラフの関係を理解している。 2次不等式の解と2次関数のグラフの関係を理解している。 数学の考え方のよさを認識し活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したり、過程を振り返り評価・改善しようとしている。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート	●	●	●	
						定期考査	●	●	●	
		2次関数	2次方程式 グラフと2次方程式	10	2次方程式の解が2次関数のグラフとx軸との共有点のx座標でとらえられることを理解できる。 2次関数の係数の変化に伴うグラフやx軸との共有点の変化について考察できる。 数学の考え方のよさを認識し活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したり、過程を振り返り評価・改善しようとしている。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート	●	●	●	
						定期考査	●	●	●	
		集合と命題	集合、命題と条件	10	集合の表現方法を正しく理解し、それを用いて立式できている。 命題の真偽を判断し、必要条件と十分条件について考えることができる。 数学の考え方のよさを認識し活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したり、過程を振り返り評価・改善しようとしている。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート	●	●	●	
						定期考査	●	●	●	
		集合と命題	命題と証明	9	逆・裏・対偶の真偽を正しく判断できる。 証明では対偶を用いるか、背理法を用いるかを判断し、正しい証明の手順で結論まで論証することができる。 数学の考え方のよさを認識し活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したり、過程を振り返り評価・改善しようとしている。	単元確認テスト	●	●	●	
						課題・レポート	●	●	●	
						定期考査	●	●	●	
学年末考査			1							

教科名		理 科 （ 物 理 分 野 ）				対象 学年	3 年	週時間	2時間	観点別評価			
使用教科書		「新しい科学 3」（東京書籍）				教科 担当	1 組：小浦 真史 2 組：小浦 真史 3 組：小浦 真史 4 組：小浦 真史			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「中学の地学」「中学の物理」（教育開発出版） 「系統的に学ぶ中学地学」「系統的に学ぶ中学物理」（文理） 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」（明治図書）											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	[物理] 物体の運動	運動の表し方 物理量の測定と扱い方 運動の表し方 運動の速さと向き	3	物理量を表す基本単位の意味を理解し、適切にしようできる。接頭語を用いて単位の変換を行うことができる。 有効数字の扱いについて理解し、適切に処理することができる。 力学を学ぶ目的について自覚的になり、変位、速度について適切に求めることができる。			授業内課題プリント			●	●	
								実験プリント		●	●		
								1 学期中間考査		●	●		
		1 学期中間考査			1								
		[物理] 物体の運動	等速直線運動 等加速度直線運動	8	記録タイマーを用いた実験についての技能を身につけ、運動の速度を読み取れる。 得られた実験結果について、考察し、自分の言葉で表現している。 物体の運動についての身近な現象や実験結果について、自分なりに考えようとする。 等加速度直線運動における各物質量について適切に求めることができる。			授業内課題プリント			●	●	
								実験プリント		●	●		
								1 学期期末考査		●	●		
		1 学期期末考査			1								
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	[物理] 物体の運動	力の表し方 力の合成・分解 力のつりあい	6	種々の力について理解する。 物体にはたらく力を過不足なく描図できる。 力についての身近な現象や実験結果について、力の合成・分解を用いて自分なりに考察できる。			授業内課題プリント			●	●	
								実験プリント			●	●	
								2 学期中間考査		●			
		2 学期中間考査			1								
		[物理] 物体の運動	力がはたらいていない運動（慣性の法則） 力をおよぼしあう運動（作用反作用） 運動方程式	5	運動の 3 法則を正しく習得している。 慣性や作用反作用の法則が関係する身近な例について、自分なりに考え、まとめようとする。 問題文として与えられた状況において運動の時間追跡を行うことができる。			授業内課題プリント			●	●	
								実験プリント		●	●		
								2 学期期末考査		●	●		
		2 学期期末考査			1								
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	[物理] エネルギー	仕事、仕事率 仕事と運動エネルギー 重力による位置エネルギー 弾性力による位置エネルギー	8	仕事と仕事率、エネルギーについて、数量的に扱うことができる。 仕事とエネルギーの関係について理解し、エネルギー変化を計算できる。 実験結果を理論値と比較し、エネルギー保存則について考察できる。 エネルギー保存則により物理量を求めることができる。			授業内課題プリント			●	●	
								実験プリント		●	●		
								学年末考査		●	●		
		学年末考査			1								

教科名		理 科 （ 化学・地学分野 ）				対象 学年	3 年	週時間	2. 5時間	観点別評価			
使用教科書		「新しい科学3」（東京書籍）				教科 担当	1 組：伊藤 邦朗 2 組：伊藤 邦朗 3 組：伊藤 邦朗 4 組：伊藤 邦朗			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「中学の地学」「中学の化学」（教育開発出版） 「系統的に学ぶ中学地学」「系統的に学ぶ中学化学」（教育開発出版） 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」（明治図書）											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	水溶液とイオン	原子の構造と電子配置 イオンからなる物質 物質の電離 電解質実験	15	原子の知識をもとに、イオンが理解できている。 イオンからできる物質を理解している。 物質の電離の仕組みを理解している。 化学実験の計画の重点を理解している。 電気分解の仕組みと、利用を理解できている。 電気分解とイオンの変化関係を理解している。 物質の電離の仕組みを理解している。			実験レポート				●	
								問題集ノート提出				●	
								1 学期中間考査		●	●		
		1 学期中間考査			1								
		酸、アルカリとイオン	酸・アルカリの性質 酸性、アルカリ性の正体 中和反応と塩 中和の量的関係 中和滴定 金属と酸の反応	16	酸・アルカリの性質を理解している。 pHの原理を理解し、実験によって確かめられる。 酸・アルカリをイオンを用いて説明できる。 酸とアルカリの反応機構を理解する。 中和反応の量的関係を計算できる。 実験によって、濃度を計算することができる。 金属と酸の反応を理解している。			実験レポート				●	
								問題集ノート提出				●	
	1 学期期末考査							●	●				
	1 学期期末考査			1									
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
	2 学 期 （ 1 3 週 ）	化学変化と電池	電池の仕組み 金属のイオンへのなりやすさ 電池と電気分解 ダニエル電池 ダニエル電池の実験 身の回りの電池	15	電池のしくみについて理解している。 電池の実験を通して、理解を深めている。 金属ごとの反応性の違いを比較できる。 電池と電気分解の仕組みについて説明ができる。 ダニエル電池の仕組みについて理解ができる。 実験を通して、ダニエル電池の理解を深められる。 身の回りの電池について、仕組みを理解できる。			実験レポート				●	
								問題集ノート提出				●	
								2 学期中間考査		●	●		
		2 学期中間考査			1								
		地球の運動と天体の動き	天体の位置と天球星の一日の動き 地球の自転と公転 星座の移り変わり 天体の一年の動き 太地球の傾きと季節の変化	16	太陽、恒星、惑星とその動きの観察を行い、その観察記録や資料に基づいて、太陽の特徴を見だし、恒星と惑星の特徴を理解するとともに、惑星の公転と関連づけて太陽系の構造をとらえる。			授業内課題プリント				●	
								提出物				●	
	2 学期期末考査							●	●				
	2 学期期末考査			1									
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
3 学 期 （ 9 週 ）	太陽系の天体 宇宙の広がり	太陽系の天体の特徴 太陽系の小さな天体 満ち欠けし輝く金星 月の動きと見え方 太陽系の天体の特徴 太陽系の小さな天体	21	金星の地球からの見え方と宇宙空間での位置関係を理解し、金星の日周運動と公転の様子を理解する。 恒星と惑星の特徴を理解するとともに、惑星の公転と関連づけて太陽系の構造をとらえる。 恒星と惑星の特徴を理解するとともに、惑星の公転と関連づけて太陽系の構造をとらえる。一年のまとめを行い宇宙の構造について考察させる。			授業内課題プリント				●		
							提出物				●		
							学年末考査		●	●			
	学年末考査			1									

教科名		理 科 （ 生 物 分 野 ）				対象 学年	3 年	週時間	1時間	観点別評価			
使用教科書		「新しい科学3」（東京書籍）				教科 担当	1 組：茂木 篤 篇 2 組：茂木 篤 篇 3 組：茂木 篤 篇 4 組：茂木 篤 篇			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「中学の生物」（教育開発出版） 「系統的に学ぶ中学生物」（文理） 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」（明治図書）											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	第1編 生物の特徴	1 章 生物の多様性と 共通性 1 生物の多様性 2 生物の共通性 3 細胞の特徴	3	生物の特徴について、「生物の共通性と多様性」の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 「生物の共通性と多様性」について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 「生物の共通性と多様性」に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●	
								提出物		●		●	
								考査		●	●		
		1 学期中間考査				1							
		第1編 生物の特徴	2 章 生物とエネルギー 1 生体とATP 2 生体内の化学反応 3 呼吸と光合成	2	生物の特徴について、「生物とエネルギー」の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 「生物とエネルギー」について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 「生物とエネルギー」に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●	
								提出物		●		●	
								考査		●	●		
		生命の連続性	1 章 生物の成長とふえ方 ・生物の成長と細胞 ・生物の子孫の残し方 ・無性生殖 ・有性生殖 ・染色体の受けつがれ方	2	体細胞分裂の観察を行い、その過程を確かめる。 植物と動物の細胞分裂が起こる部分や、植物と細胞の細胞分裂の共通点・相違点について考えられ、表現できる。 細胞の分裂を生物の成長と関連づけてとらえる。 親から子への染色体の受けつがれ方について、体細胞分裂と減数分裂、有性生殖と無性生殖を関係づけて考えられる。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●	
								提出物		●		●	
								考査		●	●		
		生命の連続性	2 章 遺伝の規則性と遺伝子 ・遺伝の規則性 ・遺伝子	3	身近な生物のふえ方を観察し、有性生殖と無性生殖の特徴を見いだすとともに、生物がふえていくときに親の形質が子に伝わることを見いだす。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●	
								提出物		●		●	
								考査		●	●		
		生命の連続性	終章 遺伝子を扱う技術について調べよう	1	遺伝子や DNA に関する研究成果と日常生活での利用について、文献や情報通信ネットワークなどを活用して、理解を深める。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●	
								提出物		●		●	
								考査		●	●		
		1 学期期末考査				1							
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
	2 学 期 （ 1 3 週 ）	第2編 遺伝子とそのはたらき	1 章 遺伝情報とDNA 1 生物と遺伝子 2 DNAの構造 3 DNAの複製と分配	6	遺伝子とそのはたらきについて、「遺伝情報とDNA」の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 「遺伝情報とDNA」について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 「遺伝情報とDNA」に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●	
								提出物		●		●	
								考査		●	●		
2 学期中間考査				1									
第2編 遺伝子とそのはたらき		2 章 遺伝情報とタンパク質 1 タンパク質 2 DNAとタンパク質の合成 3 細胞分化と遺伝子	5	遺伝子とそのはたらきについて、「遺伝情報とタンパク質」の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 「遺伝情報とタンパク質」について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。 「遺伝情報とタンパク質」に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●		
							提出物		●		●		
							考査		●	●			
2 学期期末考査				1									
学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】		
3 学 期 （ 9 週 ）	生命の連続性	3 章 生物の多様性と進化 ・生物の歴史 ・水中から陸へ ・さまざまな進化の証拠	8	陸上で生活するセキツイ動物がどのように進化してきたかについて理解している。進化の証拠としてどのようなものがあるかを理解している。 進化と地球上の生物の多様性にはどのような関係があるかを考え、自分の考えを文章としてまとめて表現している。			授業内プリント・実験レポート		●	●	●		
							提出物		●		●		
							考査		●	●			
	学年末考査				1								

教科名		音 楽				対象 学年	3 年	週時間	1時間	観点別評価		
使用教科書		「中学生の音楽 2・3 上下」(教育芸術社) 「中学生の器楽」(教育芸術社)				教科 担当	1 組：竹田 美佳子 2 組：竹田 美佳子 3 組：竹田 美佳子 4 組：竹田 美佳子			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		「クラス合唱用 MY SONG」(教育芸術社)										
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法				
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	歌唱①	体操・呼吸・発声の基本 「花」「群青」 指揮法(2 拍子・3 拍子・4 拍子)	4	体の仕組み、発声の感覚を理解し意識することができる。 歌詞と旋律との関わりを感得し、それらが生み出す曲想の美しさを感じながら歌うことができる。 指揮の基本的技能を習得し、曲にふさわしい指揮をすることができる。			プリント提出			●	●
								実技テスト		●	●	●
								1 学期期末考査		●	●	●
		鑑賞①	「ブルタヴァ」	2	音楽の特徴や特質を感得し、音楽の生まれた時代や地域の文化や歴史と結び付け総合的に理解して鑑賞することができる。			プリント提出			●	●
								1 学期期末考査		●	●	●
		1 学期中間考査			—							
		創作	創作「コード進行に合わせたメロディーをつくろう」	5	コード進行に注目しながら、詩にふさわしい音楽を考え、楽譜に表すことができる。			実技テスト		●	●	●
								プリント提出			●	●
								1 学期期末考査		●	●	●
		鑑賞②	「羽衣」	1	音楽の特徴や特質を諸要素や曲想、表現の仕方などから感じ取り、音楽の生まれた時代や地域の文化・歴史と結び付け総合的に理解している。			プリント提出			●	●
								1 学期期末考査		●	●	●
		1 学期期末考査			1							
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 (1 3 週)	器楽①	箏	5	箏の基礎的が技能を習得し、音色を味わいながら演奏することができる。			プリント提出			●	●
								実技テスト		●	●	●
								2 学期期末考査		●	●	●
		2 学期中間考査										
		歌唱②	課題曲の練習	3	本格的な混声四部合唱に挑戦することができる。 ハーモニー進行や楽曲の構成から曲想を感じ取って歌うことができる。			プリント提出			●	●
								実技テスト		●	●	●
								2 学期期末考査		●	●	●
		歌唱③	自由曲の練習	4	曲想の変化やそれぞれの声部の役割に応じた声の出し方を大切にして歌うことができる。			プリント提出			●	●
								2 学期期末考査		●	●	●
		2 学期期末考査			1							
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 (9 週)	鑑賞③	カンタータ「土の歌」	1	音楽の生まれた背景や作者の思いを詩や音から受け止めて楽曲を味わうことができる。			プリント提出			●	●
								学年末考査		●	●	●
		歌唱④			カンタータ「土の歌」より「大地讃頌」	3	音楽の生まれた背景や作者の思いを詩や音から受け止めて楽曲を味わうことがら、強弱の変化を生かして豊かに表現することができる。			プリント提出		
			学年末考査							●	●	●
		歌唱⑤	式歌「旅立ちの日に」 「校歌」	4	歌詞の内容を味わい、自分たちの思いを込めて表現することができる。 声の重なりや掛け合い、速度や強弱の変化などの意味を生かして豊かに表現することができる。			プリント提出			●	●
								実技テスト		●	●	●
								学年末考査		●	●	●
		学年末考査			1							

教科名		美 術				対象 学年	3 年	週時間	1時間	観点別評価			
使用教科書		「美術 2 ・ 3 探求と継承」（開隆堂）				教科 担当	1 組：廣瀬 直彦 2 組：廣瀬 直彦 3 組：廣瀬 直彦 4 組：廣瀬 直彦			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		なし											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	アイデアスケッチ	面のデザインを考え、紙の上に立体的に表現する。	2	自分の作りたい面のデザインを、立体的に表現できる。			授業観察		●	●	●	
								作品提出		●	●	●	
		面作り	制作したデザインを基にお面の制作を行う。	4	自分の気持ちをみつめて作品にあらわすことに関心を持つことができる。 3年間の中で学んできた成果として創意工夫を凝らして表現ができる。			授業観察		●	●	●	
								作品提出		●	●	●	
		1 学期中間考査			—								
		面作り	制作したデザインを基にお面の制作を行う。	6	自分の気持ちをみつめて作品にあらわすことに関心を持つことができる。 3年間の中で学んできた成果として創意工夫を凝らして表現ができる。			授業観察		●	●	●	
								作品提出		●	●	●	
		1 学期期末考査			1								
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	木材による、造形建築	寄木細工のキットを元に造形制作を行う。	6	構想した平面的な建築物を立体に興す造形力を身に付ける。 3次元として正しい表現や作品に合った仕上げをする。			授業観察		●	●	●	
								作品提出		●	●	●	
		2 学期中間考査			—								
		木材による、造形建築	寄木細工のキットを元に造形制作を行う。	6	構想した平面的な建築物を立体に興す造形力を身に付ける。 3次元として正しい表現や作品に合った仕上げをする。			授業観察		●	●	●	
								作品提出		●	●	●	
		2 学期期末考査			1								
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	シルバースクラッチ	3年間の学習を生かして鉛筆デッサンを行う。 空気感を色彩で表現する。	8	これまでに学んだ表現技法を生かして創造的に表現する。 正確に表現できるよう、技法・道具を正しく使う。			授業観察		●	●	●	
								作品提出		●	●	●	
		学年末考査			1								

教科名		保 健 体 育				対象 学年	3 年	週時間	3時間	観 点 別 評 価			
使用教科書		「中学校 保健体育」（大日本図書）				教科 担当	1 組：半谷 亮介、宋 強賢 2 組：半谷 亮介、宋 強賢 3 組：半谷 亮介、宋 強賢 4 組：半谷 亮介、宋 強賢			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「中学校保健体育ノート3」（大日本図書） 「アクティブ中学校体育実技」（大日本図書）											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	体づくり運動 集団行動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操	9	体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとし、話し合いに貢献しようとし、健康・安全を確保したりしている。 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		器械運動	マット運動	9	器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		1 学期中間考査			—								
		水泳	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ	8	泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		体育理論	文化としてのスポーツの意義	4	文化としてのスポーツの意義について理解している。 文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。			ノート		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		保健	健康な生活と疾病の予防 感染症の予防 健康を守る社会の取組	8	健康と環境について、健康的な生活行動など個人が行う取り組みとともに、社会の取り組みが有効であることを理解している。			ノート		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		1 学期期末考査			1								
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	水泳	メドレー リレー	3	複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとし、自己の責任を果たそうとし、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとし、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保したりしている。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		球技	ソフトボール	8	基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		球技	バスケットボール	8	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、作戦などについての話し合いに貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、互いに助け合い教え合おうとし、健康安全を確保したりしている。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		2 学期中間考査											
		陸上競技	持久走	6	陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとし、自己の責任を果たそうとし、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとし、健康・安全を確保したりしている。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		武道	柔道 剣道	6	武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとし、自己の責任を果たそうとし、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとし、健康安全を確保したりしている。			ワークシート		●	●	●	
								技能テスト		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		保健	健康と環境	7	身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。			ノート		●	●	●	
								定期考査		●	●		
		2 学期期末考査			1								

	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	陸上競技	持久走	6	陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようということ、自己の責任を果たそうということ、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようということなどをしたり、健康 安全を確保したりしている。	ワークシート	●	●	●
						技能テスト	●	●	●
						定期考査	●	●	
		球技	サッカー	10	ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	ワークシート	●	●	●
						技能テスト	●	●	●
						定期考査	●	●	
		球技	ラケット種目	10	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようということ、作戦などについての話合いに貢献しようということ、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようということ、互いに助け合い教え合おうということなどをしたり、健康安全を確保したりしている。	ノート	●	●	●
						定期考査	●	●	
		学年末考査			1				

教科名		保 健 体 育				対象 学年	3 年	週時間	3時間	観点別評価		
使用教科書		「中学校 保健体育」 （大日本図書）				教科 担当	1 組：西村 猛、宋 強賢 2 組：西村 猛、宋 強賢 3 組：西村 猛、宋 強賢 4 組：西村 猛、宋 強賢			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		「中学校保健体育ノート3」 （大日本図書） 「アクティブ中学校体育実技」 （大日本図書）										
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法				
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	体づくり運動 集団行動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操	9	体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとし、話し合いに貢献しようとし、安全を確保したりしている。 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		球技	バレーボール	9	ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		1 学期中間考査			—							
		水泳	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ	8	泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		体育理論	文化としてのスポーツの意義	4	文化としてのスポーツの意義について理解している。 文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。			ノート	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		保健	健康な生活と疾病の予防 感染症の予防 健康を守る社会の取組	8	健康と環境について、健康的な生活行動など個人が行う取り組みとともに、社会の取り組みが有効であることを理解している。			ノート	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		1 学期期末考査			1							
	2 学 期 （ 1 3 週 ）	水泳	メドレー リレー	3	複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとし、自己の責任を果たそうとし、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとし、安全を確保したりしている。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		球技	ハンドボール	8	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、作戦などについての話し合いに貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、互いに助け合い教え合おうとし、安全を確保したりしている。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		球技	バスケットボール	8	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとし、作戦などについての話し合いに貢献しようとし、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとし、互いに助け合い教え合おうとし、安全を確保したりしている。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		2 学期中間考査			—							
		陸上競技	持久走	6	陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとし、自己の責任を果たそうとし、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとし、安全を確保したりしている。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		ダンス	創作ダンス	6	ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとし、作品や発表などの話し合いに貢献しようとし、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとし、安全を確保したりしている。			ワークシート	●	●	●	
								技能テスト	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		保健	健康と環境	8	身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。			ノート	●	●	●	
								定期考査	●	●		
		2 学期期末考査			1							

	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法			
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	球技	サッカー	10	ゴール型では、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	ワークシート	●	●	●
						技能テスト	●	●	●
						定期考査	●	●	
		武道	柔道 剣道	9	武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをしたり、健康 安全を確保したりしている。	ワークシート	●	●	●
						技能テスト	●	●	●
						定期考査	●	●	
		球技	ラケット種目	7	球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康安全を確保したりしている。	ノート	●	●	●
						定期考査	●	●	
		学年末考査			1				

教科名		技 術 ・ 家 庭 （ 技術分野 ）				対象 学年	3 年	週時間	0. 5時間	観点別評価		
使用教科書		「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology」（東京書籍）				教科 担当	1 組：上野 学 2 組：上野 学 3 組：上野 学 4 組：上野 学			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		「新編 新しい技術・家庭学習ノート 技術分野」（東京書籍）										
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法				
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	情報とわたしたちの生活 コンピュータのしくみ	身近なコンピュータが利用されている例をあげ、コンピュータが果たしている役割について調べる。 コンピュータを構成する装置のしくみや働きをまとめる	3	情報手段の特徴や発達の歴史を学習し、生活とコンピュータの関わりについて考えることができる。			テスト・ワークシート	●		●	
		1 学期中間考査			－							
		コンピュータの基本操作① 基本操作② 基本操作②	ハードウェアとソフトウェアについて調べてまとめる。 マウスの操作 キー操作 ファイル操作を正しく理解する。	1	コンピュータの基本的な構成と基本操作ができる。 応用ソフトウェアの種類・特徴・利用方法等々を理解し、目的とする処理を行うことができる。			テスト・ノート	●	●		
		C 生物育成 栽培の見通し 作物の栽培①	生物育成に適する条件と生物の育成環境を管理する方法を知る。	2	日照時間や土壌など、栽培に関する知識を理解できる。 目的とする生物の育成計画を立て、生物の栽培をする。 生物育成に関する技術の適切な評価、活用について考える。 季節や収穫時期などを理解し、生物育成の計画を立てられる。 班などで協力して定期的な管理をし、きちんと栽培を行うことができる。 育成計画や栽培を振り返って、自己評価をすることができる。			作物作品	●		●	
1 学期期末考査			1									
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	情報通信ネットワークの利用	情報通信ネットワークが活用されている例について調べる。 情報通信ネットワークの特徴を知り、それらを利用して情報を収集する方法を知る。	1	インターネットのしくみやその特徴、利用方法を知らせる。 プロバイダやサーバの役割についても確認させる。			ノート・ワークシート		●	●	
		情報通信ネットワークの利用	情報通信ネットワークが活用されている例について調べる。 情報通信ネットワークの特徴を知り、それらを利用して情報を収集する方法を知る。	1	インターネットのしくみやその特徴、利用方法を知らせる。 プロバイダやサーバの役割についても確認させる。			ノート・ワークシート		●	●	
		We b ページによる 情報発信の特徴を知らせる。 自己紹介や自分のこだわりを紹介する トップページを作成する	We b ページの構造や特徴を調べ、まとめる。 インターネットを利用して、情報収集する。 電子メールで情報を交換する。	1	目的の情報を得る方法を知る。 情報伝達の安全性とマナーを考えさせる。 電子メールのしくみとその特徴を理解し、情報交換することができる。			テスト・ノート	●		●	
		2 学期中間考査			－							
		We b ページの作成から 発信までの手順を考える。 テーマを決定する。 文字、画像、映像、図、グラフなどの情報を収集する。	We b ページについて理解し、それぞれの工夫点を発見することができる。 We b デザインの作成手順が考えられる。 情報の収集方法を理解できる	2	We b ページについて理解し、それぞれの工夫点を発見することができる。 We b デザインの作成手順が考えられる。 情報の収集方法を理解できる。			ノート		●	●	
		HP ページの作成	We b デザイ構成を考えまとめる。 作品の反省 評価をする。	1	We b 一発君作成ソフトウェアの機能を生かし、創意工夫しながら、さまざまな情報を効果的にまとめることができる。			テスト・ワークシート	●		●	
2 学期期末考査			1									
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	HP ページの作成	We b デザイ構成を考えまとめる。 作品の反省 評価をする。	1	製作全体を振り返って自分の作品の自己評価をすることができる。			テスト・ノート	●	●		
		情報社会とわたしたちの責任	生活や産業の中で、情報がはたしている役割について調べる。 情報社会とわたしたちの責任について考える。	1	情報活用能力を身につけることができる。 情報モラルを守ることができる。			テスト・ノート	●	●		
		情報社会とわたしたちの責任	生活や産業の中で、情報がはたしている役割について調べる。 情報社会とわたしたちの責任について考える。	1	情報活用能力を身につけることができる。 情報モラルを守ることができる。			テスト・ワークシート	●		●	
		学年末考査			1							

教科名		技 術 ・ 家 庭 （ 家庭分野 ）				対象 学年	3 年	週時間	0. 5時間	観点別評価			
使用教科書		「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」（開隆堂）				教科 担当	1 組：田川 奈緒子 2 組：田川 奈緒子 3 組：能森 裕子 4 組：能森 裕子			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学 習に 取り 組む 態度	
補助教材		「技術・家庭科資料集」（明治図書） 「技・家ノート 家庭分野」（開隆堂）											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	【家族・家庭生活】 1 自分の成長と家族	自分の成長と家族との 関わりについて考える。	1	家庭での活動を考え、家庭の基本的な機能について理解することができる。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		2 幼児の生活と家族 幼児のころと今の自分 幼児の体の発達	幼児の発育について発 達の方向性や順序性と ともに、個人差がある ことを知る。	2	幼児の体の発達の概要を理解できる。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		1 学期中間考査			—								
		幼児の心の発達	幼児の情緒や言葉・社会 性の発達の特徴を知る。	3	幼児の言語、認知、情緒、社会性などの発達について理解している。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
1 学期期末考査			1										
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	発達にとっての大人の 役割	子どもが育つ環境とし ての家族や周囲のおと な役割について考える。	1	幼児の情緒や言葉・社会性の発達が周囲の関わりに関連していることを理解している。			ワークシート・ノート		●	●	●	
								実習		●		●	
								テスト		●	●		
		遊びが必要なわけ 遊びを支える環境	小さいころの遊びを思 い出し、遊びの意味を 考え、年齢による遊び の違いを理解する。	1	年齢によって遊ぶ相手・人数・遊び方が変わってくることがわかり、成長 とともに遊びが変化するということを理解している。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		児童文化財の製作	子どもの発達を考え、 ふさわしい手作り品を 考えて製作する。	3	発達を考えながら、子どもの興味にあった手作り品の製作できる。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		2 学期中間考査			—								
		児童文化財の製作の 振り返り	製作したものを振り返 る	0. 5	発達を考えながら、子どもの興味にあった手作り品の製作できる。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		3 幼児とのかかわり 子どもの成長と地域	子どもの成長と地域の つながりについて知り 、地域の中で中学生 ができることを考える。 。	0. 5	幼児とのかかわり方について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想 できる。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
テスト								●	●				
2 学期期末考査			1										
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法		【知】	【思】	【態】	
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	4 家庭生活と地域のか かわり 家庭生活と地域での 活動	家庭生活は地域との相 互のかかわりで成り 立っていることを理解 する。	1	家族や地域の人びとのかかわりについて、課題の解決に取り組み、地域 との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		地域に暮らす高齢者	地域で活動する高齢者 や見守りが必要な高齢 者を理解する。	0. 5	高齢者など地域の人びとと協働する必要があることや介護など高齢者との かかわり方について理解している。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		高齢者とのかかわり	地域で活動する高齢者 や見守りが必要な高齢 者を理解する。	0. 5	介護など高齢者との関わり方について理解し、高齢者など地域の人びと と関わり協働する方法について課題設定し、解決策を構想できる。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
		3 年間の振り返って	3 学年間の学習を振り 返し、多くのことが できるようになったこ とに気づく。	1	家庭分野で学習したことをこれからの生活に生かそうとしている。			ワークシート		●	●	●	
								ノート				●	
								テスト		●	●		
学年末考査			1										

教科名		英 語			対象 学年	3 年	週時間	4. 5時間	観点別評価				
使用教科書		「NEW HORIZON English Course 3」 （東京書籍）			教科 担当	1 組：羽立 朋代、藤高 悦子 黒崎 良一、長沼 雅子 2 組：野村 真子、藤高 悦子 黒崎 良一、長沼 雅子 3 組：羽立 朋代、藤高 悦子 黒崎 良一、長沼 雅子 4 組：野村 真子、藤高 悦子 黒崎 良一、長沼 雅子			知識・ 技能	思考・判 断・表 現	主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度		
補助教材		「NEW TREASURE English Series THIRD EDITION Stage 2」 (Z会出版) 「NEW TREASURE English Series THIRD EDITION Stage 3」 (Z会出版) 「Focus on Listening Basic」 (エミル出版) 「速読英単語【中学版】」 (Z会出版) 「NEW TREASURE English Series THIRD EDITION Stage 2」 文法問題集 (Z会出版) 「NEW TREASURE English Series THIRD EDITION Stage 3」 Workbook (Z会出版) 「総合英語FACTBOOKこれからの英文法」 (桐原書店) 「FACTBOOK English Grammar Core Workbook」 (桐原書店)											
	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 （ 1 3 週 ）	NEW HORIZON3 Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	受け身	1	受け身の文の形・意味・用法を理解している。 受け身などの理解をもとに、あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取ったり、伝え合って書いたりする技能を身につけている。			小テスト		●	●		
								提出物（ノート、ワーク）				●	
								定期考査		●	●		
		NEW HORIZON3 Unit 1 Sports for Everyone	現在完了形（経験） 第5文型 第4文型	8	現在完了形（経験用法）、第5文型、第4文型の文の形・意味・用法を理解している。 現在完了形（経験用法）、第5文型、第4文型などの理解をもとに、これまでに経験したことについて理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。			小テスト		●	●		
								提出物（ノート、ワーク）				●	
								定期考査		●	●		
		NEW HORIZON3 Unit 2 Haiku in English	現在完了形（完了、継続）、現在完了進行形	8	現在完了形（完了・継続用法）や現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 現在完了形（完了・継続用法）や現在完了進行形などの理解をもとに、対話の概要を聞き取ったり、情報をたずね合って書いたりする技能を身につけている。			小テスト		●	●		
								提出物（ノート、ワーク）				●	
								定期考査		●	●		
		NEW HORIZON3 Unit 3 Animals on the Red List	It～for～to…、want ＋人＋不定詞、let＋ 人＋動詞の原形	8	It～for～to…、want＋人＋不定詞、let＋人＋動詞の原形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 It～for～to…、want＋人＋不定詞などの理解をもとに、対話の概要を聞き取ったり、情報をたずね合って書いたりする技能を身につけている。			小テスト		●	●		
								提出物（ノート、ワーク）				●	
								定期考査		●	●		
		既習事項の復習 受け身、現在完了、不定詞の復習 （エッセイ、プレゼンテーション、インタビューテスト）	受け身、現在完了、不定詞の復習 （エッセイ、プレゼンテーション、インタビューテスト）	6	受け身、現在完了、不定詞を使ってまとめた英文を書ける。 自分で書いた原稿をもとに、プレゼンテーションができる。 受け身、現在完了、不定詞等を使った英語の応答ができる。			エッセイ		●	●	●	
								プレゼンテーション		●	●	●	
								インタビューテスト		●	●	●	
		1 学期中間考査			1								
		NEW HORIZON3 Unit 3 Let’s Read 1	既習事項の復習	2	場面や人物の心情を表す表現を理解している。 場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って場面の変化や登場人物の心情を読み取る技能を身につけている。			小テスト		●	●		
								提出物（ノート、ワーク）				●	
								定期考査		●	●		
		NEW HORIZON3 Unit 4 Be Prepared and Work Together	間接疑問文、現在分詞、過去分詞	8	間接疑問文の形・意味・用法を理解している。 間接疑問文などの理解をもとに、どこにあるか、どのように行動するかなどについて知っているかどうかを、理解したり伝えたりする技能を身につけている。 現在分詞、過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 現在分詞などの理解をもとに、言葉に情報を加えて説明する技能を身につけている。			小テスト		●	●		
								提出物（ノート、ワーク）				●	
								定期考査		●	●		
		NEW TREASURE2 Lesson9 後置修飾 分詞による修飾	後置修飾、分詞による修飾	8	後置修飾、分詞による修飾の文の形・意味・用法を理解している。 後置修飾、分詞による修飾の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。			小テスト		●	●		
								提出物（ノート、ワーク）				●	
								定期考査		●	●		
		既習事項の復習 間接疑問文、現在分詞、過去分詞、後置修飾、分詞	間接疑問文、分詞、後置修飾の復習 （エッセイ、プレゼンテーション、インタビューテスト）	8	間接疑問文、現在分詞、過去分詞、後置修飾、分詞による修飾を使ってまとめた英文を書ける。 自分で書いた原稿をもとに、プレゼンテーションができる。 間接疑問文、現在分詞、過去分詞、後置修飾、分詞による修飾等を使った英語の応答ができる。			エッセイ		●	●	●	
								プレゼンテーション		●	●	●	
								インタビューテスト		●	●	●	
		1 学期期末考査			1								

	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	2 学 期 （ 1 3 週 ）	NEW HORIZON3 Unit 5 A Legacy for Peace	名詞を修飾する文 （接触節）、関係代 名詞 who（主格）、 関係代名詞 that、 which（主格、目的 格）	7	接触節、関係代名詞 who（主格）、that、which（主格、目的 格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 接触節、関係代名詞 who（主格）、that、which（主格、目的 格）の理解をもとに、人やものについて説明する技能を身につけ ている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		NEW TREASURE2 Lesson10 関係代名詞 (who/which/that/ whom)	関係代名詞 (who/which/that/who m)	8	関係代名詞 who、which、that、whom（主格、目的格）を用い た文の形・意味・用法を理解している。 関係代名詞 who、which、that、whom（主格、目的格）の理解 をもとに、人やものについて説明する技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		NEW TREASURE2 Lesson11 不定詞の発展的用 法	不定詞の発展的用法 It～ for- to… / SV0 + to… / 疑問詞 + to… / too ～ to… / enough to	8	不定詞の発展的用法を用いた文の形・意味・用法を理解してい る。 不定詞の発展的用法の理解をもとに、英語で表された文章の内容 を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		既習事項の復習 分詞、関係代名詞 の復習	分詞、関係代名詞の 復習 （エッセイ、プレゼ ンテーション、イン タビューテスト）	8	分詞、関係代名詞等を使ってまとまった英文を書ける。 自分で書いた原稿をもとに、プレゼンテーションができる。 分詞、関係代名詞等を使った英語の応答ができる。	エッセイ	●	●	●
						プレゼンテーション	●	●	●
						インタビューテスト	●	●	●
		2 学期中間考査		1					
		NEW TREASURE2 Lesson12 比較/間接疑問/付 加疑問/感嘆文	比較/間接疑問/付加 疑問/感嘆文	6	比較/間接疑問/付加疑問/感嘆文を用いた文の形・意味・用法を 理解している。 比較/間接疑問/付加疑問/感嘆文の理解をもとに、英語で表され た文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけて いる。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		NEW HORIZON3 Unit 6 Beyond Borders 仮定法	仮定法 (I wish I could [had] ….) 仮定法 (If+主語+ were …, ….) 仮定法 (If+主語+ 動詞の過去形, ….)	8	仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 仮定法などの理解をもとに、現実とは異なる願いや架空の話を通 して伝えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		NEW TREASURE2 Lesson12 条件・仮定 仮定法	条件・仮定/仮定法	4	条件・仮定/仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解してい る。 条件・仮定/仮定法の理解をもとに、英語で表された文章の内容 を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		既習事項の復習 比較/間接疑問/付 加疑問/感嘆文 仮定法 条件・仮定/仮定 法	比較/間接疑問/付加 疑問/感嘆文 仮定法 条件・仮定/仮定法	4	場面や人物の心情を表す表現を理解している。 場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿っ て場面の変化や登場人物の心情を読み取る技能を身につけてい る。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		Engish Comprehension	英語のListening、 Reading教材を理解 (input)し、 Speaking、Writingで 表現(output)する。	4	様々な種類の英語の話題に触れ、単語の意味や文章の内容を推測 する力をつけている。	ワークシート	●	●	●
		2 学期期末考査		1					

	学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準	評 価 方 法	【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 （ 9 週 ）	NEW TREASURE3 Lesson1 時制	現在完了/現在完了進行形/過去完了/過去完了進行形/大過去	4	現在完了/現在完了進行形/過去完了/過去完了進行形/大過去を用いた文の形・意味・用法を理解している。 現在完了/現在完了進行形/過去完了/過去完了進行形/大過去の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		NEW TREASURE3 Lesson3 不定詞	It～of～to…/不定詞＋前置詞/自動詞+不定詞/使役動詞/知覚動詞/完了不定詞	4	It～of～to…/不定詞＋前置詞/自動詞+不定詞/使役動詞/知覚動詞/完了不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 It～of～to…/不定詞＋前置詞/自動詞+不定詞/使役動詞/知覚動詞/完了不定詞の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		NEW TREASURE3 Lesson6 関係代名詞	関係代名詞whose/関係代名詞what/非制限用法	6	関係代名詞whose/関係代名詞what/非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 関係代名詞whose/関係代名詞what/非制限用法の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		NEW TREASURE3 Lesson7 関係副詞	関係副詞where/when/ why/how/非制限用法	4	関係副詞where/when/ why/how/非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 関係副詞where/when/ why/how/非制限用法の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●	
						提出物（ノート、ワーク）			●
						定期考査	●	●	
		既習事項の復習 時制 不定詞 関係代名詞 関係副詞	中学3年での学習事項の復習 （エッセイ、プレゼンテーション、インタビューテスト）	8	既習事項を使ってまとまった英文を書ける。 自分で書いた原稿をもとに、プレゼンテーションができる。 既習事項を使った英語の応答ができる。	エッセイ	●	●	●
						プレゼンテーション	●	●	●
						インタビューテスト	●	●	●
		English Comprehension	英語のListening、Reading教材を理解（input）し、Speaking、Writingで表現（output）する。	6	様々な種類の英語の話題に触れ、単語の意味や文章の内容を推測する力をつけている。	ワークシート	●	●	●
		既習事項の復習	中学3年での学習事項の復習	3	社会的な話題について、要点をとらえたり、考えや理由を簡潔に述べたりすることができる。	テスト	●	●	●
		レシテーションコンテスト	名演説の暗唱	4	名演説と呼ばれるスピーチの内容を理解し、聴衆に対して抑揚をつけてスピーチ内容を伝えることができる。	プレゼンテーション		●	●
		学年末考査			1				

令和6年度 特別活動（学級活動）年間指導計画

東京都立富士高等学校附属中学校

対象学年	3年	週時間	1時間	担当	伊藤 邦朗、向後 和、半谷 亮介、藤高 悦子
------	----	-----	-----	----	------------------------

指導計画					
目標		・最高学年としての自覚を育てる ・生徒一人一人が所属意識をもち、主体的に考え行動する ・集団の中での自分の役割を見つける			
主な学習内容と指導回数	学期	月	指導内容	具体的な指導目標	配当時間
	一学期	4	・3年生になって ・学級づくり ・生徒会活動への参加	・3年生の自覚についての発表 ・学級目標や組織（委員・係）を決める ・生徒会活動の意義と活動の内容	4
		5	・学習の仕方 ・自己の役割 ・体育祭に向けて	・学習方法の改善と習慣形成の検討 ・集団の一員としての自覚の向上のための意欲 ・望ましい人間関係づくりと上級生としての役割 ・体育祭のねらいと自己の役割と学級のまとめ	3
		6	・家庭学習の見直し ・学習計画の検討 ・3年生の学校生活	・家庭学習の見直しと検討を行う ・学習目標、学習計画の作成、定期考査に向けて ・最高学年としての自覚	3
		7	・文化祭へ向けて1 ・1学期を振り返って ・夏休みの生活	・文化祭へ向けて取組を始める ・1学期の反省と2学期への決意発表 ・夏休みの目標と計画の立案	2
	二学期	8			
		9	・文化祭に向けて2 ・2学期の生活 ・進路情報の理解	・学習成果としての発表会への準備 ・2学期の学校生活について具体的な目標と計画の立案 ・進路情報収集の仕方と情報の活用	4
		10	・私の将来の夢 ・修学旅行へ向けて ・学習計画の検討	・将来の夢や希望についての発表 ・修学旅行に向けて目標と計画の立案 ・学習目標、学習計画の作成、定期考査に向けて	3
		11	・家庭学習の見直し ・学習方法や取り組み方 ・進学への心構え	・家庭学習を見直す ・学習方法や教科による取り組み方を再点検する ・高校生になる意味	3
		12	・合唱祭に向けて ・2学期を振り返って ・冬休みの生活	・合唱祭の意義を理解し、クラスで団結して取り組む ・2学期の反省と3学期への決意発表 ・冬休みの目標と計画の立案	4
	三学期	1	・新年の抱負 ・適性と進路 ・身近な情報の活用	・新年の抱負の発表 ・個性と適性の理解 ・身の回りの情報の処理と活用	3
		2	・学習方法や取り組み方 ・悩みと相談 ・基礎学力の充実	・学習方法や教科による取り組み方を再点検する ・誰でも悩みがあることの理解 ・学習方法の話し合い	3
		3	・中学校3年間を振り返る ・私の成長 ・春休みの過ごし方	・卒業式に向けて3年間の歩みと成長のまとめ ・3年間の成長の発表 ・進学に備えて	3